

◆日本共産党の見解を紹介します。

http://toride.jcpweb.net

メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

◆ご意見、ご要望をお寄せください。

明るい取手

2013年1月27日(日)

発行:日本共産党取手市委員会

取手市井野3-19-6 TEL.72-7816

生活のお困りごとなどお気軽にご相談を

■高木晶市委員長/TEL:74-2004

■加増みつ子市議/TEL:74-8154

■遠山ちえ子市議/TEL:83-8290

■鈴木きよし市議/TEL:74-8160

■関戸 勇市議/TEL:78-0500

参議院選挙茨城選挙区

小林きょう子さん立候補表明

18日、日本共産党の小林きょう子氏(62歳)は茨城県庁内の記者クラブで会見し、来る参議院選挙で茨城選挙区(定数2)からの立候補を表明しました。



小林きょう子さん

小林氏は、昨年末の総選挙で茨城3区の候補者としてたたかい、2度目の国政選挙への挑戦です。会見には田谷武夫県委員長、大内久美子県議が同席しました。

会見で、小林氏は「TPP(環太平洋連携協定)に参加すると農家の暮らしが大変になる」「平和憲法を守ってほしい」などの声が県民各層から寄せられていることを紹介。「もう一度国政選挙に出て、脱原発、TPP参加反対、消費税増税阻止を訴えていきたい」と語りました。

田谷氏は「参院選に向けて、集いなどを開き、日本共産党への理解を深めてもらう活動を強めるとともに、党を大きくしていきたい」と強調しました。



18日、茨城県庁内の記者クラブで会見
左から、田谷県委員長、小林氏、大内県議

ご支援、ご支持どうぞよろしくお願いたします。

昨年の総選挙では、大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

選挙の候補者というのは初めての体験でしたが、各地でみなさんから寄せられる、「くらしが大変」「原発なくせ」「TPPがとおったら農家はやっていけない」「憲法を守れ」などなどの声に、「本当にそのとおり。国民の声がとおる政治を」ともって訴えていかねばとの思いを強くしつつ、選挙戦をがんばらせていただきました。

選挙結果は、自・公政治の復活ということになりましたが、「平和・基本的人権をうたう憲法を変え、歴史を後もどりさせるような政治の動きを認めるわけにはいかない」

という思いに駆られたのは、私のみならず多くのおみなさんの思いではないでしょうか。

このたび、そんな思いもあり参議院選挙にも予定候補者として臨むことになりました。

私、チャプリンの「人生はすばらしい。大事なことは勇気と想像力を持つこと」という言葉が好きです。この精神で、多くのおみなさんと力を合わせて、国民が主人公になれる政治を求めがりたいと思います。

みなさんのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いたします。

(こばやしきょうこ)

子どもの医療費

「中学卒業まで無料」 県南自治体に広がる

新たに守谷市、龍ヶ崎市、
阿見町、つくば市が実施へ

取手市は小学3年まで

関係記事は裏面に

小林きょう子さんのプロフィール

【生年月日】1950年11月12日(62歳)

【現住所】龍ヶ崎市佐貫町

【出身地】鹿児島県霧島市隼人町

【略歴】鹿児島実践女子高校、鹿児島女子短大卒業、民間企業勤務後、化粧品会社でメイクアップアーティストとして活躍/茨城県南農民組合に勤務(2012年3月まで事務局長)/同組合事務局次長を経て2012年12月退職。

【党役職】日本共産党茨城県委員会くらし・雇用対策部長

「デフレ不況」対策は

国民の所得を増やし内需を活発に

日銀は22日、消費者物価の2%上昇をめざすインフレ目標の導入を決めました。

「デフレ不況」の最大の原因は、国民の所得が減り続けていることにあります。その解決なしに金融緩和をしても、効果はありません。今、必要なことは国民の所得を増やし内需を活発にする政策に転換することです。内需拡大に真っ向から逆行する消費税増税は中止すべきです。

中学卒業まで医療費無料化 取手でも実施を急げ

取手市は
小学3年まで

子育て支援が求められる中、茨城県の子どもの医療費無料化「小学校3年生まで」を「中学卒業まで」への拡大が県内各地で進められています。

県南では利根町、土浦市、牛久市などはすでに実施しており、新たに守谷市、龍ヶ崎市、つくば市、阿見町が新年度に実施されます。

取手市は、茨城県制度の小学3年生までのレベルにとどまっています。尚、取手市は中学3年までの入院費に対して一部助成があります。

取手市政は、子育て支援と逆行する保育所・小学校の削減をすすめ、一方では駅前開発で「箱モノ」建設に熱中しています。

「これでは取手からどんどん若者が逃げていく」と、心配の声があがっています。

子育てしやすい街への市政転換が求められます。

我孫子市も
中学卒業まで

近隣自治体の子どもの医療費の状況

茨城県	小学校3年生まで
取手市	小学校3年生まで
守谷市	中学校卒業まで (平成25年4月から)
龍ヶ崎市	中学校卒業まで (平成25年4月から)
つくばみらい市	小学校卒業まで
稲敷市	中学校卒業まで
牛久市	中学校卒業まで
つくば市	中学校卒業まで (平成25年10月から)
土浦市	中学校卒業まで
利根町	中学校卒業まで
阿見町	中学校卒業まで (平成25年4月から)
美浦村	中学校卒業まで

龍ヶ崎市のホームページ

「子育て家族にオススメ」がトップページ



藤井市長等に 5900万円返還求め 市民7人が監査請求

受理
される

取手駅西口前の「医療モール」建設にかかわる公有地売却問題で1月8日に小泉真理子氏他6人の市民が、藤井信吾取手市長らが取手市に5900万円の損失をもたらしたとして、市長らに5900万円の返還を求める措置請求（監査請求）がなされ、取手市監査委員がこれを17日に受理しました。31日に監査委員に対し、請求者の小泉真理子氏、高木晶氏が陳述します。

陳述は、午前10時半から市役所4階の監査委員室で行われます。監査委員の許可があれば傍聴できます。

請求者が返還を求めた 市の損害額 5900万円

同街区の売買事例（2009年）を参考にした地価での売却額約6600万円と、実際の売却額約4200万円の差額約2400万円（試算）。さらに評価額算定に入れられなかった、造成工事費分約3500万円を合わせた額。

日本共産党取手市委員会・後援会

新春のつどい

2月23日(土)
午後2時～

取手市立福祉会館

参加費 300円



小林きょう子
参議院茨城選挙区
予定候補



塩川鉄也
衆議院議員

落語も
あります
橘家扇三

一人で悩まずに お電話を
生活相談・労働相談 / 弁護士無料法律相談
TEL.72-7816

しんぶん

赤旗

日刊 ●月 3,400円
日曜版 ●月 800円